

教科	科目	単位数	学年	集団
外国語	論理・表現Ⅱ	2	3	ビジネス探究科

使用教科書	副教材等
MY WAY Logic and Expression Ⅱ (三省堂)	MY WAY Logic and Expression Ⅱ WORKBOOK (三省堂) MY WAY Logic and Expression Ⅱ サブノート (三省堂)

科目の目標

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの三つの領域（以下この節において「三つの領域」という。）別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、第1款の(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、第1款の(3)に示す資質・能力を育成する。

(1) 話すこと〔やり取り〕

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようにする。

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようにする。

(2) 話すこと〔発表〕

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。

(3) 書くこと

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

評価の観点とその趣旨

①知識・技能	<p><話すこと〔やりとり〕> 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 テーマに即した語彙や表現を理解している。 賛成意見や反対意見を言うための表現の意味や働きを理解している。 日常的な話題や社会的な話題について、基本的な文構造や文法事項、テーマに即した語彙や表現を用いて、事実や自分の考え、気持ちを即興で伝え合っている。</p> <p><話すこと〔発表〕> テーマに即した語彙や表現を理解している。 発表のための表現や働きを理解している。 日常的な話題や社会的な話題について、テーマに即した語彙や表現を用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表する技能を身につけている。</p> <p><書くこと> 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 テーマに即した語彙や表現を理解している。 日常的な話題や社会的な話題について、基本的な文構造や文法事項、テーマに即した語彙や表現を用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、正確に書く技能を身につけている。</p>
②思考・判断・表現	<p><話すこと〔やりとり〕> 日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合っている。</p> <p><話すこと〔発表〕> 日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表している。</p> <p><書くこと> 日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書いている。</p>
③主体的に学習に取り組む態度	<p><話すこと〔やりとり〕> 日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合おうとしている。</p> <p><話すこと〔発表〕> 日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表しようとしている。</p> <p><書くこと> 日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書こうとしている。</p>

評価方法

- a. 活動観察 / b. パフォーマンステスト / c. 授業の振り返り / d. ペーパーテスト

学習計画						
月	項目	使用教科書項目	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4, 5		Lesson 1 I Love My Country! Lesson 2 The New Wave of Sports	[Sや] 昨年の思い出と今年の計画について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちを整理し、詳しく伝え合うことができる。	○	○	○
			[W] 自分の好きな場所について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちを整理し、詳しく書くことができる。	○	○	○
			[Sや] 週末の予定について、助動詞を用いた表現やいろいろな予定を表す表現などを用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合う技能を身に付けている。	○	○	○
			[Sや] 道順について、多様な語句や文を用いて、情報を即興で詳しく伝え合うことができる。	○	○	○
6		Lesson 3 The Future of Technology Lesson 4 Rediscover Kabuki	[Sや] 印象深かった授業について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合うことができる。	○	○	○
			[Sや] 世界の国々の特徴について、多様な語句や文を用いて、情報を整理し、詳しく伝え合うことができる。	○	○	○
			[S発] 日本の文化について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちを整理し、詳しく発表することができる。	○	○	○
9, 10		Lesson 5 Will Our Lives Change with AI? Lesson 6 Experience Madagascar's Wildlife	[Sや] いろいろな科学技術について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合うことができる。	○	○	○
			[S発] 示された質問例などを活用しながらアンケートをとり、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、グラフを使いながら詳しく伝えることができる。	○	○	○
			[S発] 世界や日本で有名な場所について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えることができる。	○	○	○
			[Sや] ホテルでのトラブルについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合うことができる。	○	○	○
11, 12		Lesson 7 Can We Go and Live on Mars? Lesson 8 Language and Society	[Sや] 火星について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合うことができる。	○	○	○
			[Sや] 「無人島で5日間生き残るために何を持っていく?」というテーマについて、自分の意見や主張を、多様な語句や文を用いて、理由とともに詳しく話して伝え合うことができる。	○	○	○
			[S発] 「もし○○がなかったら」というタイトルで、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちを整理し、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えることができる。	○	○	○
			[Sや] 日常的話題（人生で一度はペットを飼うべきだ）や社会的な話題（高校生は英語以外にも外国語を学ぶべきである）について、賛成・反対の意見を、論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝え合うことができる。	○	○	○
1		Lesson 9 Send Our Love to the World Lesson 10 Follow in Our Hero's Footsteps	[Sや] 身近な社会問題（食品廃棄を減らすために自分たちができることは何か）について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、相手の意見に応じて、論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝え合うことができる。	○	○	○
			[W] 社会問題について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、論理の構成や展開を工夫して詳しく書くことができる。	○	○	○
			[Sや] 調べ学習で調べたことがらについて、多様な語句や文を用いて、情報を即興で詳しく伝え合うことができる。	○	○	○
			[S発] 自分の関心のある人物について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、詳しく紹介することができる。	○	○	○